

「教師を志す高校生支援事業」(前期)を実施しました。

(担当課: 高校教育課)

宮城県のこれからの教育を担うという志を持った高校生の進路希望の達成に役立つよう、宮城教育大学と協力し、「教師を志す高校生支援事業(前期)」を実施しました。

教員を目指す大学生や、実際に学校現場で活躍している若手教員の生の声をとおして、高校生が教師という職業を多面的に捉えることができる機会となりました。

【概要】

□ 日 時 令和8年8月1日(土)

午前9時から正午まで(午前の部)

午後1時から午後4時まで(午後の部)

□ 場 所 宮城教育大学

□ 参加者 県内の高校2・3年生 341人

□ 内 容

- (1) 講話・パネルディスカッション「教師を志すということ」
(宮城教育大学就職支援アドバイザー、教育庁教職員課、大学生、小中高の現役教師)
- (2) 専門分野毎に分科会(大学教員による講話・質疑等)



「災害時学校支援チームみやぎ(MIRAI)」スキルアップ研修会を開催しました。

(担当課: 保健体育安全課)

県教育委員会では、大規模災害発生時に被災地で想定される学校教育の混乱解消に向けて、被災自治体の要請に基づき、現地で教育復興を支援する「災害時学校支援チームみやぎ(MIRAI)」を設置しています。

「災害時学校支援チームみやぎ」養成研修修了者のスキル向上のため、災害発生時における学校の教育復興支援及び防災教育についての実践的対応能力の向上と、専門的知識等を身に付ける機会として、スキルアップ研修会を開催しました。

【概要】

□ 日 時 令和8年8月5日(水)

午前9時30分から午前11時50分まで

□ 場 所 宮城県自治会館

□ 受講者 MIRAI登録者のうちの受講希望者 47人

□ 内 容 講義・演習「災害時の心のケアと学校支援」
講師: 東北学院大学 准教授 定池 祐季 氏



BASE株式会社によるEC教育に係る教員研修を実施しました。

(担当課: 高校教育課)

本県高等学校等における起業家教育及び多様化するデジタル社会に対応するキャリア形成を支援し、主体的に未来を切り拓いていく力を身に付けさせるとともに、教職員のデジタルリテラシーを図り、指導力を向上させることを目的に、EC教育に係る教員研修を実施しました。

【概 要】

- 日 時 令和8年8月5日(水)
午前10時から午後3時30分まで
- 場 所 塩釜高等学校(西キャンパス)
- 参加者 8人
- 内 容 (1) ネットショップに関する基礎知識
(2) ネットショップ作成ワークショップ①
(3) ネットショップ作成ワークショップ②



アルティメット世界大会に日本代表として出場し、第3位入賞を果たした生徒が、教育長を表敬訪問しました。

(担当課: 保健体育安全課)

令和8年7月11日から18日にスペインで開催された「WFDF 2026世界ジュニアアルティメット選手権大会」に日本代表選手として出場し、第3位入賞を果たした生徒が、その報告のため教育長を表敬訪問しました。

【概 要】

- 日 時 令和8年8月20日(木)
午後4時から午後4時20分まで
- 場 所 県行政庁舎4階 特別会議室
- 出席者 泉高等学校
校長 小金 聡
教諭 菅野 慧矢(3学年主任)
3年 兼下 花 さん



「災害時学校支援チームみやぎ(MIRAI)」養成研修会Ⅰを開催しました。

(担当課:保健体育安全課)

大規模な災害の発生に伴う、被災地において予想される学校教育の混乱の解消に向けて、被災自治体の要請に基づき、教育復興を支援する「災害時学校支援チームみやぎ」の構成員候補者が、支援に向けた高い意識と専門的知識や実践的対応能力を身に付けられるよう、研修会を開催しました。

【概 要】

- 日 時 令和8年8月27日(木)
午前9時30分から午後4時10分まで
- 場 所 マルホンまきあーとテラス
石巻市震災遺構大川小学校
- 受講者 県内の公立学校の主幹教諭、教諭、養護教諭等 計31人
- 内 容 (1)講義「宮城県の防災教育」
(2)講義「被災地における学校支援の意義」
(3)講義・演習「被災地の支援に赴く準備」
(4)映像視聴「東日本大震災 宮城県石巻市災害記録」
(5)視察「石巻市震災遺構大川小学校」



開館45年。
コレクションの顔、
待望の回顧展



ワシリー・カンディンスキー 《支え無し》 1923年 ポーラ美術館蔵

2026
9.12 |sat| → 10.28 |wed| The Miyagi Museum of Art

カンディンスキー 世界は鳴りひびく

日本のコレクションでたどる画業と反響

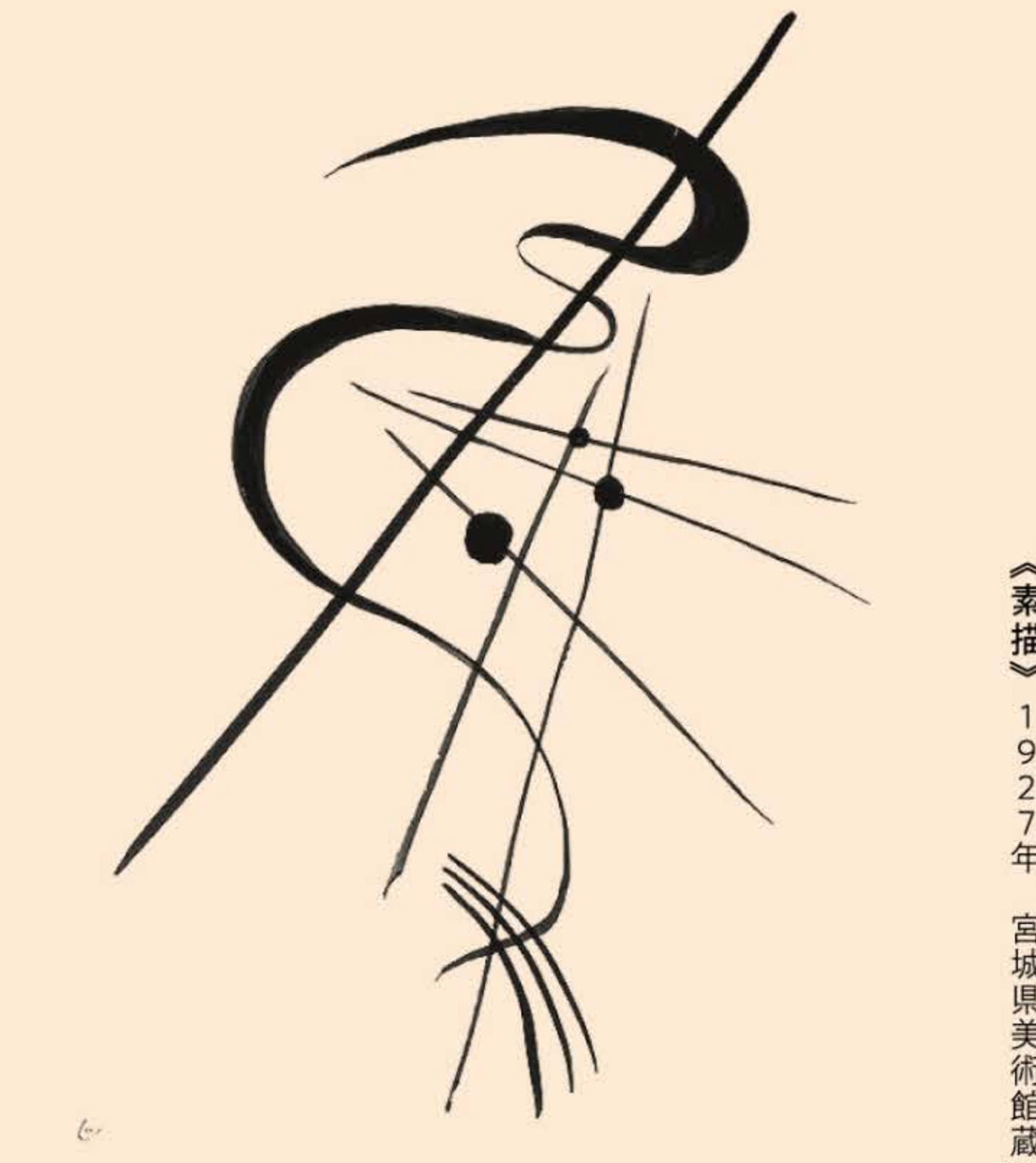
Composed Vibration: Wassily Kandinsky from the Collections in Japan

抽象絵画を切り拓いた画家、ワシリー・カンディンスキー（1866―1944）。彼が芸術の本質と考えた（内なる響き）は、抽象表現の成立を理論づけると共に、異なる芸術の総合を可能にする、豊かな拡張性を秘めた概念でした。

その思想は日本にも早くから受容され、作品も徐々にもたらされました。本展覧会は、日本各地に収蔵される作品により、ミュンヘンでの模索から「青騎士」、ロシアへの

帰郷、バウハウスでの指導、そしてパリでの円熟に至る画家の足跡をたどるものです。また日本人とカンディンスキーの出会いにも焦点を当てます。

難解に思われる彼の絵画の根底には、ロマンティックな感情の動き、神秘的な存在への憧憬、そして形を描き、色を塗ることの純粹な喜びがあります。画家が（精神的なもの）を託したコンポジションの前で五感を開き、色と形の織りなす交響をぜひ体験してください。



ワシリー・カンディンスキー 《素描》 1927年 宮城県美術館蔵

Composed Vibration: Wassily Kandinsky from the Collections in Japan

カンディンスキー 世界は鳴りひびく

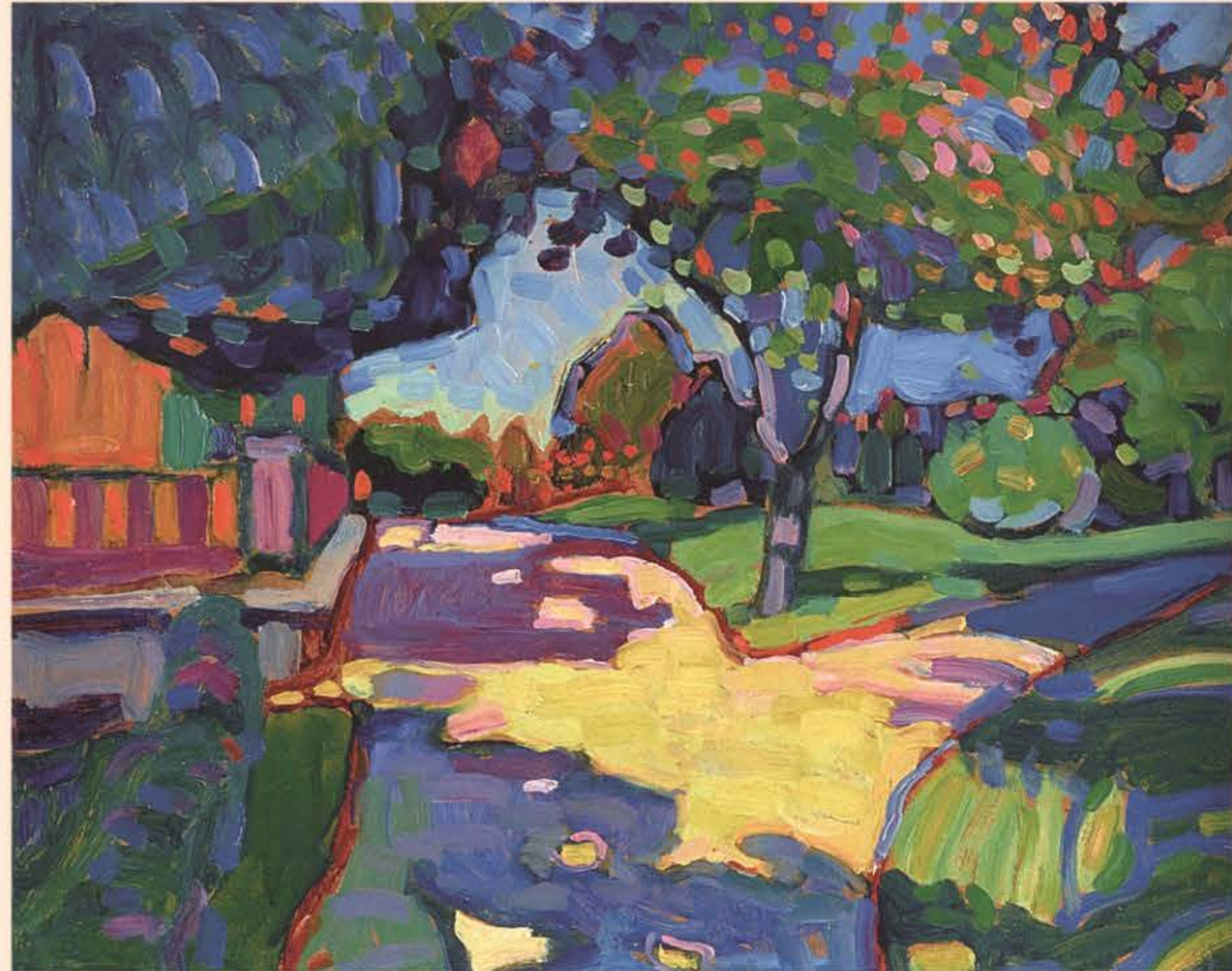
日本のコレクションでたどる画業と反響

開館時間＝9:30～17:00（発券は16:30まで）
休館日＝月曜日（9月21日、10月12日は開館）、
9月24日[木]、10月13日[火]

THE MIYAGI MUSEUM OF ART
宮城県美術館



A



B



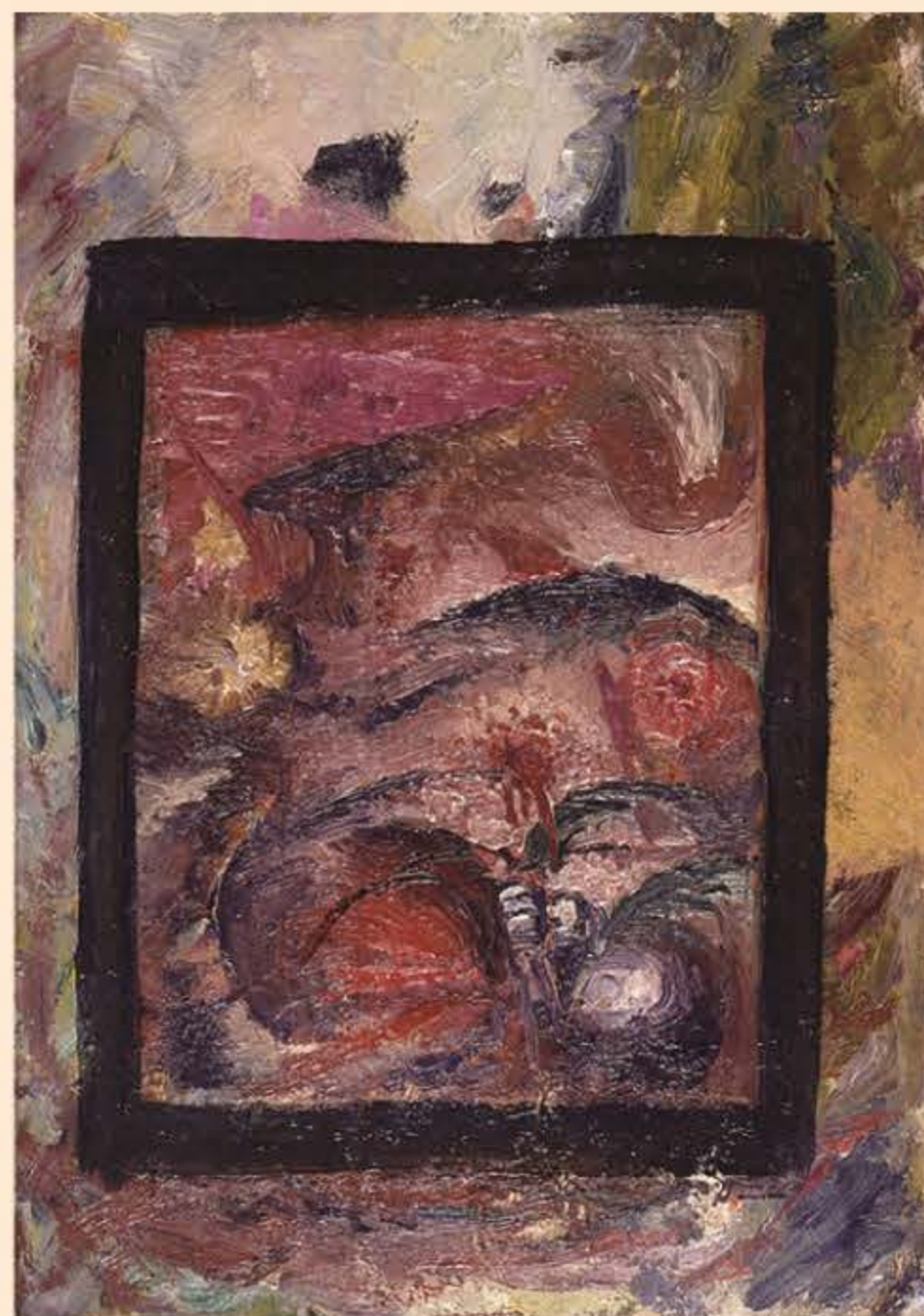
C



E



F



G

観覧料＝一般1,300円（1,100円）／学生1,100円（900円）／小中高生650円（500円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

主催＝宮城県美術館、河北新報社、カンディンスキー実行委員会

後援＝仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khh東日本放送、エフエム仙台

助成＝一般財団法人地域創造

●講演会「カンディンスキー 世界は鳴りひびく」

講師＝松本透氏（アーティゾン美術館 副館長）

日時＝9月21日[月・祝] 午後2時～（90分程度、午後1時30分開場）

会場＝佐藤忠良記念館地階アート・ホール

定員＝100名（先着順、聴講無料）

●学芸員による展示解説

日時＝9月20日[日]、10月4日[日]、10月18日[日]

いずれも午後2時～（1時間程度、開場は午後1時30分）

会場＝佐藤忠良記念館地階アート・ホール

定員＝100名（先着順、聴講無料）

●まちなか美術講座「カンディンスキーの衝撃 日本人が受け取ったもの」

講師＝小・増山祐幹（当館学芸員） 日時＝10月17日[土] 午後1時30分～（90分程度）

会場＝東北工業大学地域連携センター「テクロビ」エスキースルーム

定員＝50名（事前申込制、先着順、聴講無料）※当館ウェブサイトからリンクする申込フォームからお申し込みください。

●創作室プログラム「トライ・デー・俳句でコンポジション」

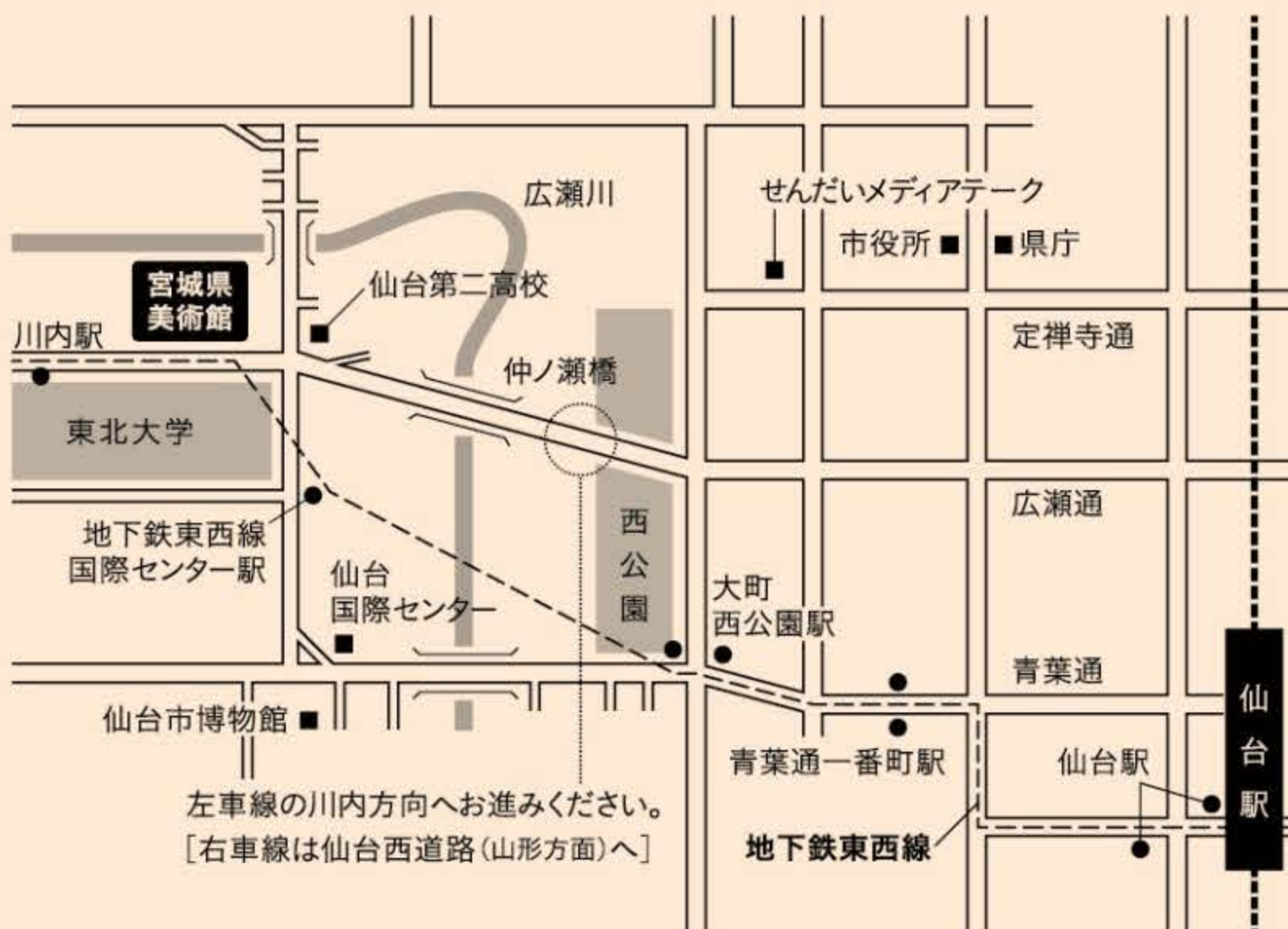
本展を鑑賞し、お互いの見方や感じ方を組み合わせて俳句をつくります。

日時＝9月27日[日] ①午前10時～ ②午後2時～（いずれも90分程度）

会場＝創作室1および展示室 定員・対象＝16歳以上 各回6名（事前申込制、抽選）

参加費＝無料（本展観覧券が必要です。）

受付期間＝9月1日（火）～9月13日（日）※当館ウェブサイトの申込フォームからお申し込みください。



【同時開催】所蔵品展「絵本原画 林明子」2026年9月2日[水]～11月3日[火・祝]

次回特別展：「いま、私は現代アートと出会う」2026年11月14日[土]～2027年1月24日[日]

・仙台市地下鉄利用の場合／東西線国際センター駅西1出口から右（北）へ徒歩7分、もしくは川内駅北1出口から右（東）へ徒歩7分
・仙台市営バス利用の場合／仙台駅西口バスプール9番乗り場より730系統もしくは739系統に乗り、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
・るーぶる仙台バス利用の場合／「国際センター駅・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
・タクシー利用の場合／仙台駅から約10分
・高速道路利用の場合／東北自動車道・仙台宮城ICより仙台市街方面（仙台西道路）に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ。ICより約15分

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1 Tel. 022-221-2111

宮城県美術館 HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>
X https://x.com/miyagi_bijutu



GOODS | グッズ

「ポケモン×工芸展」の開催記念グッズのほか、ポケモンセンターオリジナルグッズを販売します。
詳細は展覧会ホームページをご覧ください。



麓山有樹 マグ
5,940円(税込)



シンボルマーク巾着
1,100円(税込)



シンボルマークトート
3,740円(税込)



めいくるみ
ポケモン×工芸展のピカチュウ
2,640円(税込)



アクリルキーホルダー
吉田真一郎
ミュウツー
1,100円(税込)



ピンズ 各種
880円(税込)



TICKET | 観覧料

一般:1,600円(1,400円) 小中高生:800円(600円)

- ・()内は前売り料金
- ・未就学児は無料
- ・障害者手帳等(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳※ミライロID可)をご持参の方とその介護者1名は、障害者手帳等をご提示いただくと、観覧料金を減免し、無料でご覧いただけます。

| 前売券販売所 | 東北歴史博物館、アソビユー!、ローソンチケット(Lコード:22171)、セブンチケット(セブンコード:116228)、ファミリーマート(Funity)、藤崎、河北新報販売店

EVENT | イベント

アーティストトーク
桑田卓郎×須藤玲子

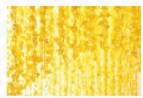
同じピカチュウをモチーフに異なる手法で表現された2人。制作時のエピソードやポケモンへの思い、本展の見どころなどを語ります。

日時 | 11月14日(土) 13:30~

定員 | 280人 場所 | 東北歴史博物館 講堂

聴講無料

※チケット(半券を含む)が必要・当館HPより事前申込



須藤玲子
《ピカチュウの意》
2023年・個人展
撮影/林雅之



桑田卓郎
《カップ(ピカチュウ)》
2023年・個人展
撮影/宮城卓

伝統文様「工字繋ぎ」の
着物を着せてもらった
ピカチュウと
記念撮影会!

日時 | 10月22日(木)、11月23日(月・祝)、
12月5日(土)、12月19日(土)

定員 | 各回20組

各日①10:00 ②13:30 ③15:30

参加無料

※チケット(半券を含む)が必要・当館HPより事前申込



会期中
ラプラスパルーン
との記念撮影
コーナーあり!

ACCESS | アクセス

JRで首都圏から好アクセス!

JR線をご利用の方

- 仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車
徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の方

- 三陸自動車道「多賀城IC」から約5分
- 国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方面に8km(約15分)
- 仙台港フェリーターミナルから約10分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL:022-368-0106 FAX:022-368-0103
E-mail:thm-service@pref.miyagi.lg.jp

当館HP 駐車場アクセス



資料配布(3)



ポケモン
美とわざの大発見
×工芸展

国内最後の展覧会、

宮城で開催!



2026
10.10 SAT
12.27 SUN

【開館時間】午前9時30分~午後5時
(発券は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日ただし、
祝日・振替休日の
場合は翌日休館

植草香道《星氷梨文ミミッキュ》
2024年 個人展 撮影/宮城卓



吉田真一郎
(ミュウツー)
2024年 個人展

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

【主催】東北歴史博物館 河北新報社 khb東北放送 NHKエンタープライズ東北
【監修】国立工芸館 【特別協力】株式会社ポケモン 【制作協力】NHKプロモーション
【協賛】富士通
【後援】多賀城市 多賀城市教育委員会 多賀城市観光協会 多賀城・セツ商工会
NHK仙台放送局 tbc東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ エフエム仙台
朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 宮城ケーブルテレビ株式会社

特設サイト

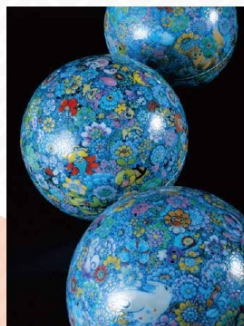




榎本佳子
《リザードン/伝説家》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓

ものごと 浸る！

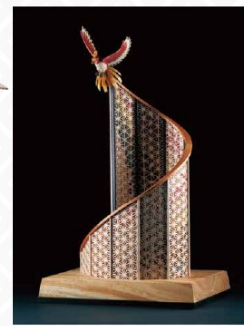
ポケモンの世界観に
工芸が挑戦。ポケモンを
つかまえるときのドキ
ドキや、進化するときの
ワクワク、冒険の舞台
へのあこがれ—作品を
通して、その世界を体験
してみましょう。



賀山有樹(上から)
《球体"万花彩(ゼルネアス 生命の循環)I》
《球体"万花彩(ゼルネアス 生命の循環)II》
《球体"万花彩(ゼルネアス 生命の循環)III》
2024年 個人蔵
撮影/斎城卓



今井完真
《ドラパルト》
2025年 個人蔵
撮影/中戸川史明



福田亨《飛昇》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓
(前期のみ展示)

すがた 迫る！

工芸のわざによって、
金属や土、木など、さま
ざまな素材から生まれた
ポケモンたち。からだの
形や色、毛の質感だけ
なく、動きや気配まで感じ
られる表現にご注目
ください。



満田晴徳
《自在ギラドス》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓
(前期のみ展示)

愛でる！

くらし

工芸は、毎日のくらしをより
豊かで美しいものにしてくれ
ます。器や着物などに描かれ
たポケモンたちが、日々を大切
にする心を豊かにしてくれ
るでしょう。



田口義明《詩絵巻"春を呼ぶ"》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓



桂盛仁
《ブローチ/ペンダント マギアナ》
2025年 個人蔵
撮影/佐々木良典



新實広記《Vessel-TSURARA-》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓



須藤玲子
《ピカチュウの森》
2023年 個人蔵
撮影/林雅之



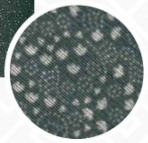
桑田卓郎
《カップ(ピカチュウ)》
2023年 個人蔵
撮影/斎城卓



水橋さおり《友禪訪問着"雲の間に"》
2024年 個人蔵
撮影/斎城卓
(後期のみ展示)



小宮康義
《江戸小紋 着尺"ガラルマギョ"》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓
(後期のみ展示)



城間栄市
《琉球紅入 藍型訪問着"サンダーリーフの秘密基地"》
2024年 個人蔵
撮影/斎城卓
(前期のみ展示)



池田晃将
《未知文庫御影茶箱》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓



林茂樹
《月光Pokémon Edition》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓



池本一三
《殿堂入り》
2022年 個人蔵
撮影/斎城卓



田中信行《無題》
2022年 個人蔵
撮影/岡村善知郎

過去最多の約100点で、ついにフィナーレ。

©2026 Pokémon. ©1995-2026 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.TM, ®, and character names are trademarks of Nintendo.
©吉田泰一郎 ©植葉香澄 ©葉山有樹 ©今井完真 ©福田亨 ©満田晴徳 ©坪島悠貴 ©新實広記 ©城間栄市 ©須藤玲子 ©池本一三 ©林茂樹 ©田中信行 ©榎本佳子 ©桂盛仁 ©田口義明 ©桑田卓郎 ©水橋さおり ©小宮康義

2023年の金沢会場(約70点)から
作品が徐々に追加され、国内最多の
約100点となって宮城に集結します！
宮城会場からの新作も登場！

前期:10月10日(土)~11月15日(日)
後期:11月17日(火)~12月27日(日)

一部展示替予定